

THE ROTARY CLUB OF CHOSHI

銚子ロータリークラブ会報

国際ロータリー第2790地区

創立 昭和32年3月23日
RI承認 昭和32年4月15日
会長 田中英子
副会長 石毛 充
幹事 高瀬 幸雄
会計 常世田 祐一
2020-2021年度 RI会長テーマ
ロータリーは機会の扉を開く
ROTARY OPENS OPPORTUNITIES
RI会長 ホルガー・クナーク

Rotary



例会日時 毎週水曜 12:30～
例会場 銚子商工会館5階大会議室
事務所 銚子市三軒町19-4
銚子商工会館4階
電話 0479-23-0750
ファクス 0479-25-8789
E-mail d2790@choshi-rotary.club
URL <http://www.tcs-net.ne.jp/~crc/>

第3130号 (2021年6月30日発行)

今週のプログラム

「会長・幹事退任挨拶」

田中英子会長・高瀬幸雄幹事

前回例会報告 (6月23日)

点 鐘:田中 英子会長

ロータリーソング: 四つのテスト

ビジター紹介:

東京電力パワーグリッド株式会社

成田支社 銚子事務所長 小野 真一様

成田支社 渉外担当 小山 和恵様

渉外担当 高澤 朋昭様



会長挨拶

本日は、東京電力パワーグリッド株式会社成田支社 銚子事務所長 小野 真一様、同じく、成田支社 支社長代理 小山 和恵様、同じく、成田支社 渉外担当部長 高澤 朋昭様にお越し頂いております。皆様、どうぞごゆっくりお過ごし下さい。また、小野様には後程卓話をお願いしておりますので、どうぞよろしくお願い致します。

今年度の例会も今日を含め、あと2回となりました。今年度はコロナ禍で、新人会員のオリエ

ンテーションを開催することが難しい状況でしたので、自分自身の勉強も兼ねて、会長挨拶には基本的なロータリーのお話をさせて頂きました。諸先輩方にはちょっと退屈な会長挨拶だったかもしれません。この場をお借りして、お詫び申し上げます。

さて、本日はロータリーのバイブル的存在と言われている、「A Talking Knowledge of Rotary」について、お話ししたいと思います。ご存じの方もいらっしゃるかと思いますが、「A Talking Knowledge of Rotary」は、ロータリー誌「THE ROTARIAN」の1916年4月号、5月号、6月号、7月号に掲載されたガイ・ガンディカーの原著に基づき、彼が委員長だった国際ロータリークラブ連合会の理論・教育委員会 (Committee on Philosophy and Education) によって編集された、4冊のパンフレットから成る小冊子です。内容は、当時のロータリーの一般奉仕概念とクラブ運営の在り方を体系化したもので、史上初めてのロータリーの教科書・解説書だそうです。実際、1916年7月に開催されたシンシナティ大会で、「ロータリーのクラブ管理運営のテキスト」として採択、認証されています。また、その前年のサンフランシスコ大会で採択された「全分野の職業人を対象とするロータリー倫理訓 (道徳律)」の全文も掲載されており、「道徳律」の普及にも大いに貢献しました。

ガイ・ガンディカー (1873~1960) はフィラデルフィア・クラブの創立メンバーの一人で、職業分類はレストラン経営でした。出身はペンシルバニア州で、コーネル大学、ペンシルバニア州立大学法学部を卒業し、1902年に弁護士登録をし

第2790地区
ガバナー 漆原 摂子 (勝浦RC)

広報・会報委員会
委員長 金島 弘
副委員長 大岩 將道 委員 上総 泰茂

ています。その後、レストラン経営に転じていますが、全米レストラン協会を結成して「レストラン協会の道徳律（職業倫理訓）」を作ったことでも知られています。

ガイ・ガンディカーは1923-24年度のR I会長で、日本人が重要視している「決議23-34」が採択された1923年6月時点ではR I会長エレクトでしたが、その決議文には「A Talking Knowledge of Rotary」の内容が色濃く反映されています。また、1923年（大正12年）の日本の関東大震災に際し、R Iなどから東京RCへ多額の義援金を贈ってくれたのも、当時R I会長であったガイ・ガンディカーで、彼は日本にとって、とてもゆかりのある人物なのです。

また、日本のロータリー草創期の米山梅吉や、福島喜三次は「A Talking Knowledge of Rotary」を原書でクラブ運営の指針として使っていたそうです。「A Talking Knowledge of Rotary」はこれまで4名の日本のロータリアンによって翻訳されており、小堀憲助 訳並びに解説の「ロータリー通解」や、田中毅 翻訳の「ロータリーの心得」などがあります。それらはロータリー原理を基礎から学ぶ入門書としては、最適な教科書だと言われています。この本の根本は、「入りて学び、出でて奉仕を实践し、世間から信頼・尊敬される素晴らしい真のロータリアンになろう」であり、ここに出てくる『奉仕』は、現在のように「クラブ奉仕、職業奉仕、社会奉仕、青少年奉仕、国際奉仕」に分割したものとして考えるはおらず、「広い意味での社会奉仕（家庭、職場、業界、地域社会など、あらゆる場面での奉仕）」として捉えています。

また、ガイ・ガンディカーは、ロータリーの中核的価値観でいう「親睦」について、「知り合い程度の交友（acquaintance）ではなく、親しい者同士の友情（friendship）でもなく、志を同じくする者同士の仲間意識（fellowship）である。」と述べています。

恥ずかしながら私は、「A Talking Knowledge of Rotary」に目を通したことはありません。これを機に、一度じっくり読んでみようかと思っています。



幹事報告

1. 風の便り Vol.6 No11(通刊 81号)
2. コーディネーターニュース」2021年7月号
3. MCR レポート5月分
…ガバナー事務所
4. 米山奨学生カウンセラー研修会お知らせ
5. 次年度地区関係負担金お振込みのお願い
…ガバナーエレクト事務所
6. 令和3年度千葉県「ダメ。ゼッタイ。」普及運動及び国連支援募金活動の実施について
…千葉県海匠健康福祉センター
7. 議案の可否についての報告
…銚子市世界大会等キャンプ誘致推進委員会
8. 2021COM CUP 協賛のお願い
…BeCOM
9. 令和3年夏の交通安全運動実施について
…銚子市交通安全都市推進協議会



会員の記念日

なし

ニコニコBOX

◇大ニコニコ 高瀬幸雄幹事

銚子・銚子東ロータリーゴルフ会が6月17日に名門大洗ゴルフ倶楽部にて開催され、同時に2018-19年度優勝者によるチャンピオン大会も実施されなんとそこで**優勝**いたしました。スコアは聞かないことにして下さい。



卓 話

「福島原子力発電所の処理水に 関する対応について」

東京電力パワーグリッド株式会社
成田支社 銚子事務所長 小野 真一様



○ALPS 処理水の海洋放出の概要

4月13日に開催された第5回廃炉・汚染水・処理水対策関係閣僚等会議において、福島第一原子力発電所における多核種除去設備等処理水の処分に関する政府の方針が発表されました。当社も4月16日に「多核種除去設備等処理水の処分に関する政府の基本方針を踏まえた当社の対応について」を発表いたしました。

当社といたしましては、実施主体として、この基本方針を重く受けとめ、このたび、これを着実に履行するための対応をとりまとめました。

処理水に対する考え方として、5つの項目（基本姿勢、モニタリングの拡充・強化、タンクからの漏えい防止、情報発信と風評抑制、適切な賠償）をしっかりと対応致します。

今後2年程度を目途にALPS処理水の海洋放出を開始するために、必要な設備等の設計および運用の具体化について、関係者の方々のご意見を丁寧にお伺いしながら進めてまいります。

放出までの取り組みとして、関係する方々への理解活動はもとより具体的な取り扱いの決定⇒実施計画の変更認可申請⇒原子力規制委員会による認可⇒準備工事の実施、海域モニタリング強化⇒処分開始となる予定です。また、その期間中にもトリチウムの分離技術に関する調査を継続的に実施し、実用可能な技術が確認できた場合には、積極的に検証を進め取り入れてまいります。

○トリチウム関連

福島原子力発電所の原子力炉には、燃料と被覆管などの金属が溶けて固まった燃料デブリが存在し、燃料デブリを冷やすための水が、燃料デ

ブリに触れることで汚染水となります。さらに地下水や雨水が原子力建屋等の中に入り込み、汚染水と混じり合うことで、新たな汚染水が発生します。その汚染水を多核種除去設備で放射線物質を除去し処理水となり、現在、発電所構内に約1000基のタンクで貯蔵しております。

トリチウムは、自然界でも生成され、河川や雨水、水道水の中にも水として存在しております。トリチウムから放出されるベータ線のエネルギーは非常に弱く、紙1枚でも遮ることができます。体内に取り込まれた場合は、水と同じように体外に排出（尿や汗）され、体内で蓄積・濃縮されないことが確認されています。

トリチウムは世界中の原子力施設の運転によっても生成され海洋へ放出をされているのが現状です。震災前においては、福島第一原子力発電所でも国の定められた基準値以下で放出をしておりました。

今回、ALPS処理水を実際に放出開始するまでの期間、さらには放出開始以降においても、継続して情報発信に努めつつ、関係者の方々との対話をとぎらせることのないようにいたします。

当社は、事業運営に対する信頼回復に努めるとともに、福島第一原子力発電所の廃炉を、安全確保を最優先に、一つひとつ着実に進め、事故の当事者としての責任を果たしてまいります。

以上



【出席報告】

会員総数38名 出席計算33名

出席27名 欠席6名

出席率 81.82%

欠席者： 木曾君・五十嵐君・村田君・大里君
鈴木君・高橋宏明君



【M U】 なし

【ニコニコ】

ニコニコ BOX	¥11,000	計	¥672,500
スモールコイン	¥2,333	計	¥54,526
米山 BOX	¥—	計	¥54,031
希望の風	¥—	計	¥289,170

次週（7月7日）プログラム

2021-22年度 第一例会

「会長・幹事就任挨拶」

石毛 充会長・須永清彦幹事

お弁当：入船(幕の内)

The Four-Way Test

四つのテスト

言行はこれに照らしてから

1. 真実か どうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるか どうか

Rotary



奉仕しよう みんなの
人生を豊かにするために

2021-22年度 例会プログラム

7月 特別月間

7日 会長・幹事就任挨拶

14日 五大奉仕委員長就任挨拶

21日 ガバナー補佐訪問
例会終了後、クラブ協議会開催

28日 グローバル補助金奨学生
工藤幸介様 卓話

8月 会員増強・新クラブ結成推進月間

4日 ガバナー公式訪問

午後の部

15:00～15:45 会長・幹事懇談会

15:45～16:00 休憩

16:00～17:15

例会 点鐘16時（30分間）

クラブ協議会（45分間）

※詳細が分かり次第、ご連絡致します。

11日 定款第7条により休会

【次年度社会奉仕委員会からのお知らせ】

薄暮時街頭監視

7月19日(月)16時～

銚子大橋交差点にて実施

MU対象です！ご参加下さい。

第71回社会を明るくする運動市内大行進

新型コロナウイルス感染拡大防止の為

開催中止となります。